

熊本市都市圏路計画検討業務委託 審査項目、配点及び審査基準

別紙2

評価項目	評価の着眼点			判断基準	評価の重み
配置予定技術者の評価	資格・実績等【管理技術者】	資格要件	技術者資格、その専門分野の内容	技術士(建設部門:選択科目を「道路」とする)または技術士(総合技術監理部門:選択科目を「建設一道路」とする)、RCCM(道路)の資格を有する場合において下記の順位で評価する。 ①技術士およびRCCM(道路)の資格を有する ②技術士の資格を有する ③RCCM(道路)の資格を有する	10
		専門技術力	業務執行	過去10年間の同種業務の実績の内容(※管理技術者としての実績に限る) i)平成27年4月1日以降に完了した、東京都区部または政令市を対象エリアとし、高規格幹線道路や地域高規格道路に関する道路網調査・計画業務の履行実績を有する。 ii)平成27年4月1日以降に完了した、東京都区部または政令市を対象エリアとし、次のア～オのいずれかの業務の履行実績を有する。 ア:道路予備設計(A) イ:道路予備設計(B) ウ:道路詳細設計 エ:橋梁予備設計 オ:橋梁詳細設計 上記の実績を有する場合に下記の順位で評価する。 ① i)およびii)の両方の実績を有する。 ② i)のみの実績を有する。 ※ii)の実績を有する担当技術者を配置できる場合に限る	25
		情報収集力	地域精通度	過去10年間の熊本市周辺での受注実績の有無(※照査技術者として従事した業務は除く) 平成27年4月1日以降に完了した、熊本県内での業務実績の有無について下記の順位で評価する。 ①熊本市内における業務実績あり ②熊本市に隣接する市町村における業務実績あり ③その他熊本県内における業務実績あり	10
	【照査技術者】	資格要件	技術者資格、その専門分野の内容	技術士(建設部門:選択科目を「道路」とする)または技術士(総合技術監理部門:選択科目を「建設一道路」とする)、RCCM(道路)の資格を有する場合において下記の順位で評価する。 ①技術士およびRCCM(道路)の資格を有する ②技術士の資格を有する ③RCCM(道路)の資格を有する	5
実施方針	業務理解度			目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10
	実施手順			業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10
				業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10
	その他			業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10
				地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案があり、優れている場合に優位に評価する。	10
評価テーマ	的確性			地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、優れている場合に優位に評価する。	25
				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	25
	実現性			提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている等、提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	25
	独創性			周辺分野、異分野技術を援用した、高度の検討・解析手法の提案がある場合に優位に評価する。	25
合計					200